



# Oboro Bridge

## 工事概要

福岡県南部の上陽町・星野村などの「観光地・奥八女」と、近隣都市である久留米市を結ぶ一級町道下横山東西線のバイパス建設工事が着々と進められています。

本橋は、「ホテルと石橋の町」として親しまれている上陽町の玄関口に位置し、筑後川県立自然公園区域のV字谷である広川溪谷を跨ぐ鉄筋コンクリート固定アーチ橋です。

- 路線名：一級町道下横山東西線
- 橋梁名：瀬大橋
- 架橋位置：福岡県八女郡上陽町大字下横山字瀬
- 道路規格：第3種・第3級
- 構造形式：鉄筋コンクリート固定アーチ橋
- 橋長：293.0m
- アーチ支間：172.0m
- 補剛桁支間：4@13.5m+5@15.0m  
5@15.0m+4@13.5m
- 幅員：(車道)7.5m+(歩道)3.5m
- 縦断勾配：1.462%
- 横断勾配：2.0%

主要数量表

	仕様	数量	使用箇所
コンクリート	$\sigma_{ck}=400$	5601m <sup>3</sup>	アーチリブ、補剛桁
	$\sigma_{ck}=300$	1395m <sup>3</sup>	鉛直材
	$\sigma_{ck}=240$	12242m <sup>3</sup>	アーチアバット
鉄筋	S D 3 4 5	1120 t	アーチ上部工
		485 t	アーチアバット
P C 鋼橋	S8PR930/1180	51 t	補剛桁
		51 t	アーチリブ
メラン材	SM400-570	603 t	

## 上陽町の石橋群

上陽町を東西に横切る清流・星野川の風景を象徴するのが、ひ・ふ・み・よ橋。いずれも明治から大正にかけ、名工とうたわれた橋本勘五郎氏の流れをくむ石工たちの手で当時の架橋技術の粋を集めて築かれ、1世紀を経た今でも微動だにしていません。

四季おりおりに岸辺を彩る星野川の自然に溶け込んで、確かな存在感を漂わせています。



一連の洗玉橋（明治26年竣工）



三連の大瀬橋（大正6年竣工）



二連の寄口橋（大正9年竣工）



四連の宮ヶ原橋（大正11年竣工）

## 全体一般図

